

2020年3月映画興行部門興行成績速報

3月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

695スクリーン **興行収入** **2,637,484,812 円** **(前年比 41.2%)**

3月主要稼働作品

『貴族降臨 PRINCE OF LEGEND』『弥生、三月 一君を愛した 30 年-』『PSYCHO-PASS サイコパス 3 FIRST INSPECTOR』『ヲタクに恋は難しい』『スマホを落とすだけなのに 囚われの殺人鬼』『Fukushima 50』『仮面病棟』『ハーレイ・クインの華麗なる覚醒 BIRDS OF PREY』『一度死んでみた』『SHIROBAKO』『ジュディ 虹の彼方に』『架空OL日記』『野生の呼び声』『三島由紀夫 vs 東大全共闘 50年目の真実』『パラサイト 半地下の家族』『犬鳴村』『ミッドサマー』『1917 命をかけた伝令』『初恋』『デジモンアドベンチャー LAST EVOLUTION 絆』『スキャンダル』『チャーリーズ・エンジェル』『劇場版 メイドインアビス -深き魂の黎明-』他

1月から3月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **13,168,228,163 円** **(前年比 73.2%)**

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)以上4社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上